

小中高生のインターネットトラブル対策はできているか



有村 隆志 議員
動画視聴

問 インターネット環境は著しく進化している。また、携帯電話・スマートフォンを持つ児童も急増し、ゲーム機でもインターネットに接続ができることにより、全国的に事件も発生している。予防の学習と対策はできているか。

答 各学校では、DVDやパンフレットを活用し、生徒の実態や発達段階に応じた指導や、学校に配置した児童・生徒用パソコンで、インターネットトラブルの防止を体験できるようにしている。さらに、PTA連絡協議会等の連名チラシを作成・配布し、家庭内での

ルールづくりを進めている。

メディアセンターでは、児童・生徒を対象とした出前授業や管理職・情報教育担当者等を対象とした研修の実施、さらに警察官やメディアセンター職員などを活用して、家庭教育学級や保護者向けの教育講演会において、インターネットトラブルの防止に向けて啓発を行っている。今後、さらに市のホームページにおいても、啓発を行っている。

その他の質問
・公用車にドライブレコーダーを設置できないか



合併前の歴代市・町長の写真掲示を



中馬 幹雄 議員
動画視聴

問 歴代町長の写真は、各総合支所の会議室に掲示しており、まったく市民の目に触れていない状況にある。特に旧国分市長の写真は、つい先頃、来館者の少ない国分郷土館の会議室に掲示された経緯がある。

答 歴代の市・町長はその時の代表者であり、現在の霧島市を築いた功績のある方々である。この功績に敬意を表すためにも、一堂に掲示できる歴史資料館等を建築し、多くの市民が霧島市の歴史を知ることのできるような掲示はできないか。

問 当分の間は、従来どおり各支所の目に触れやすい所に掲示し、将来的

には、旧市町の歴史を取りまとめ、その中で、歴代首長の写真をデジタル化し、市民の皆さまに視聴できるようにも考えている。

天然アサリ商品化への取組は

問 錦江漁協が天然アサリの稚貝採取を試験的に先行、「地元産アサリ」としての商品化を計画しているが、市の取組を問う。

答 始良市・霧島市では「浜の活力再生プラン」を作り、水産庁の認定を受けて活動している。水産業活性化のために、県・市一体となりバックアップしていきたい。



国分広瀬海岸の稚貝

地域振興補助金「簡易給水施設等整備事業」(横川町桜本井戸掘削ポンプ)を問う



岡村 一三 議員
動画視聴

問 ①見積書、見積もり金額を工事後に知った。②2社以上の見積書の提出義務も知らなかった。③水質検査結果の一般細菌が基準値の8倍であることを飲用者には知らせなかった。④見積書のみで概算払いが決定されている。外注された掘削工事関係は重複見積書である等々、水道組合代表者から、市長宛てに被害届が出されたが、検証結果は。

答 ①申請前の施工業者の決定経緯を市は承知していない。②自治公民館長、自治会長会の説明資料で手続きの進め方を説明している。③施工業者から任意提出を受けるま

問 平成26年11月10日工事検査後、今年6月23日の水道水は炊飯も入浴もできない泥水である。見積書のとおり実施し、効果的、効率的に完了したことになるのか、市の対応は。



横川町桜本の水道水 (平成27年6月撮影)

答 対処できるか検討したい。

問 平成26年11月10日工事検査後、今年6月23日の水道水は炊飯も入浴もできない泥水である。見積書のとおり実施し、効果的、効率的に完了したことになるのか、市の対応は。

行政視察報告

産業建設常任委員会

自伐型林業について

5月11日

和歌山県みなへ町

多くの森林組合が合併していく中で、小規模林業農家が多いみなへ川森林組合は合併せず、自伐型林業を奨め、紀州備長炭や木酢液の販売収益で組合を運営している。また、県予算による切り捨て間伐を行っており、搬



出作業は高性能林業機械がないため行っていないとの説明でした。

本市は、本年3月に完成した木質バイオマス発電の燃料材として、間伐材等も利用できるため、林道を作りながら大型機械で搬出していることに環境の違いを感じました。



観光振興策について

5月12日 和歌山県田辺市

熊野古道が世界遺産に登録されたことを契機に、海外からの注目を集め、多くの観光客が訪れるようになった。その熊野古道を中心とした豊かな地域資源を、地域ブランドに磨き上げること

で、100年先を見据えた観光地としての魅力向上に努めている。また、国内外との交流を活性化させることで、住む人も訪れる人も満足する観光地を目指しているということでした。

本市は、観光資源が豊富にあるので、観光案内看板やパンフレット等の外国語表記や、国内外における観光プロモーション、ホームページの多言語化など、今まで以上の取組をすべきと感じました。



水産業振興策について

5月13日 三重県鳥羽市

アサリの養殖は難しいとされるなか、鳥羽市では、網袋式アサリの養殖に成功している。その概要は、網目が4mmのネッ



鳥羽市のアサリ養殖風景

トの中に、カキ殻から作った固形物「ケアシエル」と、10mm程度の川砂利を入れ、干潟に敷設する。そのネットの中でアサリの稚貝が成長して袋から出られなくなり、コストをかけずに養殖できるとのことでした。

当市においても、錦江漁協が同様の取組を試験的に行っているため、結果を見守りながら支援していくべきと感じました。

臨時会の結果

第1回臨時会

4月27日に臨時会が開催され、農業委員会委員の任期満了に伴い、木野田誠議員、前島広紀議員、谷山忠憲氏(福山)、笹峯久雄氏(溝辺)が推薦されました。このほか平成27年度税制改正に伴う市税条例等の改正の専決処分3件が報告され、全会一致で承認されました。

第2回臨時会

7月22日に臨時会が開催されました。単人学校給食センター内のプレハブ冷凍冷蔵庫2基を入れ替えるため、現在の機器の処分費も含めて総額2646万円の財産の取得議案1件が提案され、全会一致で可決しました。

霧島市議会 議会改革度ランキング

早稲田大学マニフェスト研究所が行った、「議会改革度調査2014」において霧島市議会は、総合順位**第49位**、情報公開第152位、住民参加第10位、機能強化第174位と発表されました。

(全自治体の84%にあたる1,503議会が調査依頼に回答)

